



▲本部・支部一体で闘うぞ 第一波総決起集会 (11月7日連合会館)



東京清掃労働組合
 千代田区飯田橋3-9-3
 TEL (3237) 9995
 1部20円

編集責任者 三野 優
 教宣部長 野崎 優

わが組合の綱領

一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。
 二、われわれは労働の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。
 三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。

切替調整措置で 区長会の歩み寄りを引き出し 妥結

行政職給料表・業務職給料表引上げ改定 調整額ポイント引上げで 退職手当の現行水準確保

14賃金 確定闘争 妥結号

今期の闘いに示された組織力に自信を持ち、今後の闘いに邁進しよう

10月8日特別区人事委員会は、月例給・一時金引上げを勧告する一方で、国の「給与制度の総合的見直し」に追随し、地域手当支給割合の2%引上げとそれに伴う給料月額と同率程度引下げを2015年4月1日から実施することを勧告しました。

区長会は、「勧告を尊重する」と表明しつつ「慎重に検討」との姿勢を崩さず、勧告実施の考えを最終局面まで明らかにしませんでした。

私たちが最重要課題とした切替調整措置の終了・制度矛盾の解消要求に対しても、「業務職給料表は依然として高い水準にある」「非常に厳しい」という認識を繰り返し、最終局面まで見直しを拒みませんでした。

東京清掃は、3月13日に要求書を提出して以降、夏季一時金要求、人事委員会要請、区長会要請、座り込み抗議行動、第一波・第三波総決起集会を取り組み、清掃職員の賃金・労働条件改善を訴えました。各(総)支部は、各区長要請、第二波地連別総決起集会、ステッカー闘争や署名行動を大衆行動で展開しました。

11月14日、第1回拡大闘争委員会で、①人事委員会勧告完全実施及び業務職給料表引上げ改定 ②切替調整措置の終了・制度矛盾の解消 ③給料月額引下げに伴う退職手当への影響を許さず、現行水準の確保と特例措置への対応、この3点を重点課題としました。区長会が最終交渉を迫る11月20日の翌21日始業時から1時間の実力行使準備指令を発し、協議の進展と区長会に対し歩み寄りを求めました。

交渉で進展が見られないため、20日夜、局面打開に向け中央執行委員長・書記長と副区長会長・副会長との会談が持たれました。区長会から踏み込んだ考え方が示されたため、清掃労組委員長・書記長、特区連委員長・書記長の四者会談を持ち、両組織とも提案を受けるところを確認しました。専門委員会交渉での説明を経て、23時37分から行った第4回団体交渉で区長会最終提案を受けました。

諸要求に対し納得できる回答が少なく不満は残りましたが、勧告給料表・業務職給料表の引上げ改定を実施させ、退職手当の現行水準を確保させ、最重要課題と位置付けた切替調整措置について最終局面で大きな歩み寄りを引き出せたことは、支部の取組と本部統一交渉が結びつき、交渉と一体で大衆闘争を全組合員の総力で闘った結果と受け止め、中央委員会で総合的に判断し、21日午前2時過ぎに回答し妥結しました。

依然として厳しい情勢ですが、今期の闘いに示された組織力に自信を持ち、今後の闘いに邁進しましょう。